

令和二年度 一般入試問題

国語

(解答時間 五〇分)

(配点 一〇〇点)

〔注意事項〕

1. 問題用紙は開始の合図があるまで開かないこと。
2. 解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名を記入すること。
3. 問題番号は□〃□である。最初に確認すること。
4. 解答はすべて、解答用紙の解答欄に記入すること。
5. 試験終了の合図とともに解答をやめて筆記用具を置き、監督者の指示に従うこと。
6. 問題用紙は各自持ち帰ること。

東京農業大学第一高等学校

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(本文には途中、省略された部分があります)

「グローバル資本主義を超えて」。このようにいう場合、超える対象であるグローバル資本主義がどんなものか、しっかりと理解することが必要なのは論を俟ちません。

それはいったい何なのか。ここでは ^(X) 暫定的に、「国境の意義を低下させた上で展開する資本主義」と捉えておきます。グローバル資本主義は世界でグローバルワイドに展開するのですが、そのときに国境を無視する傾向が強いのです。

なお、予め重要な概念の区別をしておく、グローバルイズムは国境を前提にしないものであって、国境が存在することを前提とした上で、異なる国家同士の交流を図ろうとするインターナシヨナリズム(国際主義)とは真逆の概念です。 ^(ア) 両者は、一見似ているように思われることがありますが、まったく異なる概念なのです。

まず、グローバル資本主義が展開するとどんな世界になっていくのか、簡単に述べます。

一点目として、経済が不安定化します。金融経済において急激なマネーの集中と ^(a) サンイツが起こるのです。国境の壁があれば、お金の流れは一定程度、制限され、あまり動きませんが、国境が低くなるとあちこちに行ったり来たりします。グローバルマネーが暴れ出すと、「おいしい投資先」に世界中からお金が集まり、バブルが膨らんでいくのです。

ところが、そこで何か問題が起こったり、よそに「おいしい投資先」が出てきたりすると、お金はすぐに移動します。どこかに飛んでいってバブルが崩壊するわけです。たとえばアジア通貨危機は、そのようなグローバル [※] キャピタリズムの一つの必然的帰結です。また、現在(二〇一三年十二月)、日本国内で株価が上がっていますが、その大きな理由はグローバルマネーが集中した結果だと言うこともできます。

さらに、グローバル資本主義の進展は実体経済にも大きな影響を及ぼします。物やサービスを売り買いする企業が国境を越えて行き来すれば、大企業が勝ち残って中小企業が潰れていく傾向が生まれます。グローバル企業がどんどん強くな

るわけです。そうすると、生産量が増え、供給力が上がっていきます。

一方で、人間は一日に三食、せいぜい四食しか食べられません。需要は一定程度しか増えないのです。ところが供給は一〇食、二〇食と増えていく。このようにグローバル資本主義が展開していくと、需要と供給の差が大きくなり、慢性的なデフレになります。デフレになるということは、所得が下がり、雇用が失われ、失業率が上がるということです。しばしば「※底辺への競争」といわれますが、そのような意味でも経済は不安定化するのです。

二点目として、格差が固定化します。グローバル経済の進展につれ、大企業と中小企業の格差、グローバル企業と地域企業の格差が拡大します。グローバル企業の内部でも、資本家と労働者の格差がどんどん広がっていく。

国家間の格差も拡大し、固定化が進みます。たとえばアフリカの貧困が深まり、さらに世界中に貧困が広がっていく。これはグローバルキャピタリズムの必然の帰結であるといえるわけです。

経済が不安定化し格差が拡大するとともに、危機そのものもグローバル化します。

グローバル資本主義のもとでは、世界各国がいろいろなリンクでつながるので、ある国で作ったものが別の国にすぐ輸出でき、情報もすぐに共有できる。これは要するに、危機が発生すれば、それもとやすく他の国に輸出されるということです。逆にいえば、危機が外国で起こると簡単に輸入されてしまう。したがって、※リーマンショックが起こったとき、世界中が共倒れになったわけです。

さらに、グローバルな資本主義化、自由主義化の帰結を、地域的な領域ではなく分野的な領域で考えてみましょう。自由化をとことん進めると、「(イ)カネがものを言う世界」がグローバルワイドに広がります。お金で片を付ける (b) フウチヨウが蔓延^{まんえん}し、お金に換算できないものは見捨てられていく。

たとえばセキュリティは、お金ではなかなか十分には取引できない。極端な例で言えば、「戦争」はマーケットでは扱えない。資本主義がどんどん膨らんでいくと、安全 (c) ホシヨウはだんだん無視されていく。また、マーケットは I 的

な情報は織り込みますが、長期的な合理性については軽視され、最終的に無視される。長期的な合理性が低下すると、社会そのものがⅡ化します。わずかな危機、たとえば一つの企業の倒産で、社会が大きなダメージを受けてしまうのです。

そして、お金で何もかも片を付けようとする社会では、民主主義の力が弱まります。国家の価値、家族の価値が溶けていき、文化や伝統、美德や倫理が蒸発していくのです。結果として文明のⅢ化が進んでいくのは物の道理です。

このように、グローバル資本主義が世界中で進めば進むほど、経済はⅣ化し、格差は拡大し、貧困はⅤ化し、危機はグローバル化し、民主主義が脅かされ、そして金銭以外のさまざまな価値があらかた洗い流されていく。

と考えると、人類の福祉に対し、メリットもあるかもしれませんが、同時に極めて(ウ)大きなデメリットをもたらす、それがグローバル資本主義であるといえるでしょう。

では、なぜかくも悪い帰結をもたらすグローバル資本主義がこれほどまで進展してきたのか。このことを考えるにあたり、(エ)「全体主義」というコンセプトがとても便利です。(中略)

まず、全体主義(Totalitarianism)とは何でしょうか。事典(『改訂新版 世界大百科事典』)にはこう書かれています。「個に対する全体の優位を徹底的に追求しようとする思想・運動・体制」であると。イメージとして一番わかりやすいのはナチスドイツの「ハイル・ヒトラー!」と叫ぶような、あの運動体です。あるいはイタリアのファシズム、そしてソビエトのスターリニズムも、さまざまな論者によつて全体主義の脈絡で解釈されています。

普通、イズムとは「こうあるべきだ」という考え方を指すものです。いわゆる「べき論」です。しかし全体主義のイズムは、もつと広い意味で、政治体制のあり方から社会現象の傾向までも含みます。これが全体主義のイズムの特殊なところです。全体主義は、その中身のイデオロギーは問いません。とにかく全体が余すところなく同じ思想であればよいのです。そして、同じ体制のもと、同じ方向の運動が展開される。したがって、全体主義が広まれば広まるほど、政治体制のみなら

ず人々の頭の中の問題までもが必然的に同一化していくという恐ろしい結果になるのです。

このような全体主義を、社会学者たちは非常に興味深い政治社会現象として扱いました。たとえばエミール・レーダーの『大衆の国家』（一九四〇年）、シグマンド・ノイマンの『大衆国家と独裁』（一九四二年）、そしてハンナ・アレントの『全体主義の起源』（一九五一年）などが、相次いで書かれたのです。

以上が全体主義と呼ばれるものの一般的な定義ですが、では、ハンナ・アレントが論じた全体主義の特徴はどのようなものでしょうか。

一つ目は、繰り返しになりますが、単なる思想ではなく、それに基づく運動・体制・社会現象を（d）ガンイするということです。

二つ目の特徴は極めて重要です。これもすでに述べましたが、思想の内容は何でもいいということです。どうしても構わない。どんなものでも任意に選ばれる。ただ、任意であるとはいいながら、実はそこには基準があります。それは何かといえば、嫉妬、貪欲、恐怖心などという、いわば「社会的な俗情」です。理論的な、宗教的な、あるいは思想哲学的な観点からは任意ですが、この俗情の観点からは任意ではないのです。

「俗情」という日本語、これは英語ではどう言うのだろうと思って探したのですが、「vulgar motivation」あるいは「vulgar passion」といったあたりでしょうか。

【A】

しかし、そのような vulgar な心持ちで政治体制をつくったとしても、そんなことは恥ずかしくて表立っては言えません。「僕たちは嫉妬に基づいて政治体制をつくりました」と告白するわけにはいかないのです。したがって、本音の俗情を隠して、建前の論理をつくりたいという欲望が出てくるわけです。（中略）

さて、そのような不条理なものを信じようと頭を働かせ続けていると、そのうちに気が変になってしまいます。そんななかで、さらに声高に「こうだろー」と理不尽に叫び続けようとすれば、必然的に思考が止まってしまいます。一貫性のない

い無茶苦茶な議論を信じてつづけるには、思考を止めるほかないわけです。

〔B〕

では、思考を停止するのはどんな人間でしょうか。それは「凡庸な人間」です。凡庸な人とは、心の力がもともと弱い人、あるいは心なき人ですので、すぐに思考停止をしてしまう。逆に凡庸でない人とは、思考停止をしたくてもできない人のことです。ついついものを考えてしまう人、心でものを考えてしまう人です。

〔C〕

ところが、凡庸な人の中には非常に頭のいい人がいます。この連中がものすごくさまざまな工夫を重ねながら、真面目に肅々と、より効率的に全体主義を^(Y)敷衍していくのです。これをアレントは「悪の凡庸さ」と呼びました。(中略)

そもそもヨーロッパの国々が帝国主義に走り、植民地を広げていった背景には、デフレーションがありました。デフレとは何かというと、供給過剰です。限られたマーケットの中で供給が過剰になると、失業が発生する。そこで、失業した生産者を外国に出したいというモチベーションをヨーロッパの国々はもちました。そのように『全体主義の起原』第二部には書かれています。

〔D〕

いずれにしても、デフレを解消するために他国を侵略するのは「貪欲」の現れです。これが全体主義をつくった社会的な俗情の一つです。

〔E〕

二つ目に「虚栄」があります。端的に言えばヒトラーの虚栄心をはじめとするナチス黨員の名誉欲です。

三つ目は「恐怖」で、※ゲシュタポに捕まるのが恐い、反ナチズムと見なされて出世できなくなるのが恐いという心理です。そして四つ目が「存在論的不安」です。要するに、※オルテガの大衆社会論と同じようなことを、彼女が論じたのです。

もともと人間は、家族、地域社会、職場といったさまざまな共同体に埋め込まれて生きています。ところが、近代になって資本主義がはびこると、そのような中間的な共同体がどんどん崩れ出し、人々は不安に陥ります。(中略)

この「貪欲」、「虚栄」、「恐怖」、「存在論的不安」に加え、「ルサンチマン」という俗情もあります。これは、自分は劣等ではないかという不安を常に抱えつつ、たとえば金銭上、圧倒的に優位な立場にいるユダヤ人に対して抱く怨嗟^{えんさ}のような感

情です。いずれにしても、こうした、精神の奥底からウジ虫が湧くような、ドロドロした腐りきった欲望。それらがすべて結託したものが、^(オ)「全体主義をつくった社会的な俗情」です。

その俗情を正当化するのにナチスが活用したのが選民思想でした。アーリア人の^(e)末裔のゲルマン民族が最も立派な民族であるという、科学的根拠の全くない、いい加減な理屈です。これを熱狂的に信じたのは誰かというと、ナチスを支持した一般の人々、そして、思考停止し、肅々と命令に従う真面目な官僚たち、※アイヒマンのような人たちです。

一方で、彼らに圧殺されたのはユダヤ人と反ナチスの人でした。そしてこうした全体主義によってもたらされた破滅的な帰結は言わずもがなです。欧州における大量の死者、数々の街と風土の破壊、そして祖国ドイツそのものの自滅、東西分断という結末です。

(藤井聡ほか『グローバリズムが世界を滅ぼす』による)

(注)

※キャピタリズム……資本主義。

※底辺への競争……国家が外国企業の誘致や産業育成のため、減税、労働基準・環境基準の緩和などを競うことで、労働環境や自然環境、社会福祉などが最低水準へと向かうこと。自由貿易やグローバリゼーションの問題点として指摘されている。

※リーマンショック……国際的な金融危機の引き金となったリーマンブラザーズ(米国の投資銀行)の経営破綻と、その後の株価暴落のこと。

※ゲシュタポ……ナチス・ドイツの国家秘密警察。

※オルテガ……スペインの哲学者。

※彼女……ハンナ・アレントのこと。

※アイヒマン……ナチス・ドイツの親衛隊中佐。

問一 波線部(a)～(e)について、(a)から(d)のカタカナを漢字に直し、(e)の漢字の読みをひらがなで答えなさい。

問二 二重傍線部(X)「暫定的」、(Y)「敷衍」それぞれの意味として、最も適当なものを次の1～5の中から一つずつ選びなさい。

- | (X) 暫定的 | | | | | (Y) 敷衍 | | | | |
|---------|------------------|---|---------------|---|---------------|---|-------------|---|---------------|
| 1 | 前もっていただいている観念 | 2 | しだいに進んでいくこと | 3 | それとなくほのめかすこと | 1 | おし広げること | 2 | まとめあげること |
| 4 | 確定するまでの間、仮に定めること | 5 | 不十分な部分を繕い補うこと | 3 | 高いところから見下ろすこと | 4 | 全体の情勢を見渡すこと | 5 | 続けてきたことをやめること |

問三 空欄

I

Ⅰ

V

に入る語句の組み合わせとして、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

1	I・固定	Ⅱ・低俗	Ⅲ・脆弱	Ⅳ・不安定	V・短期
2	I・短期	Ⅱ・低俗	Ⅲ・固定	Ⅳ・不安定	V・脆弱
3	I・短期	Ⅱ・脆弱	Ⅲ・不安定	Ⅳ・固定	V・低俗
4	I・固定	Ⅱ・不安定	Ⅲ・脆弱	Ⅳ・低俗	V・短期
5	I・短期	Ⅱ・脆弱	Ⅲ・低俗	Ⅳ・不安定	V・固定

問四 傍線部(ア)「両者は、一見似ているように思われることがありますが、まったく異なる概念なのです」とあるが、ど

のような点が異なるのか、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 両者は、共に国境というものが存在しないという前提に立っている点で似ているように思われるが、国家の資本を第一と考えるかどうかという点では異なっている。
- 2 物やサービスが国境を越える、国家同士の交流という点で両者は似ているように思われるが、金融経済の流れを人間が主体的に操作したり制限したりする点では異なっている。
- 3 両者は、どちらも国境を越えて展開している国家交流という点で似ているように思われるが、国境という存在を前提とするのか、無視するのかという点では異なっている。
- 4 需要と供給の差を意識した資本主義の展開という点で、どちらも似ているように思われるが、国境の意義を低下させるのか、無視するのかという点では異なっている。
- 5 両者は、国境の存在を強く意識している点で似ているように思われるが、物やサービスを売り買いする企業が国境を越えることを制限しているか否かという点では異なっている。

問五 傍線部(イ)「カネがものを言う世界」とほぼ同じ意味で使われている部分を本文中から十八字で抜き出し、最初の五

文字を答えなさい。(句読点は含まない)

問六 傍線部(ウ)「大きなデメリット」とあるが、これに相当するものを次の1～6の中から二つ選びなさい。

- 1 金融経済において、急激なマネーの流れがある程度制限されてしまうこと。
- 2 グローバル企業の内部では、資本家と労働者の賃金格差が反転してしまうこと。
- 3 中小企業が倒産し、失業率が上がるというように、経済が不安定化すること。
- 4 需要と供給の差が大きくなることで一人当たりの所得は増えるが、デフレ状態が続くこと。
- 5 企業間や企業の内部、国家間の格差が広がり、その固定化も進行していくこと。
- 6 製品や作物などの輸出入が制御されるが、情報の拡散が簡単にされてしまうこと。

問七 傍線部(エ)「全体主義」というコンセプトについて、五人の生徒たちが話し合っている。適当でない説明をしている。

る生徒の名前を後の選択肢1～5の中から一つ選びなさい。

農太くん 「全体主義」というものをわかりやすくたとえるならば、ナチスドイツの軍隊が一斉に「ハイル・ヒトラー」と唱える、あのファシズム的な運動を挙げるのがわかりやすいと思います。

一子さん 「全体主義」を、農太くんはファシズムに象徴される政治体制のように受け取っているけれど、私は、政治面だけでなく、人間の内部の思想までもが同一化してしまうとても恐ろしい運動だと思うわ。

東一くん 僕も、政治哲学者のハンナ・アレントが言っているように、思想に基づいて起こる運動や社会現象も含めて「全体主義」と言えると思うな。

桜さん 「全体主義」という人々共通の確固たる思想が基準にあつて、そこから派生した社会的な俗情、たとえば嫉妬や恐怖心などの心持ちが、個々の結束を強くしてイズムにつながっているのだと思います。

花子さん 私は、桜さんの言う「俗情」によってつくられた「全体主義」という本音の部分は隠されなければならないものなので、建前の理論が「全体主義」のイズムとなったのだと思うわ。

(選択肢)

- 1 農太くん 2 一子さん 3 東一くん 4 桜さん 5 花子さん

問八 傍線部(オ)「全体主義をつくった社会的な俗情」とあるが、それに相当しないものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 帝国主義に走り、植民地を広げて他国を侵略しようとする欲望。
- 2 供給過剰を解消し、大量の失業者を救済したいという願望。
- 3 自分が属する共同体が崩壊し、もう生きてゆけないという不安。
- 4 社会的優位な立場にいる人々に対する恨みや嘆きの心。
- 5 自分たちは選ばれし民族なのだという自尊心。

問九 本文中より次の一文が抜けている。入るべき箇所として正しいものを本文中の【A】～【E】の中から一つ選びなさい。

「思考停止」、アレントの全体主義論の中では、この概念が極めて重要になります。

問十 本文の内容に合致しないものを次の1～5の中からすべて選びなさい。

- 1 資本主義の現実として、国境の意識が低いと、金融経済におけるグローバルマネーの移動が頻繁に行われず、結果としてバブル崩壊が起こる。
- 2 グローバル企業が国境を越えて力を発揮すると、生産量・供給力が共にアップするが、デフレーションを引き起こされ、その国の人々の所得が下がり、失業率が上がる。
- 3 リーマンショックの原因は、グローバル資本主義の必然的帰結と言ってもよく、ある国で経済的危機が発生すると、他国にもすぐにその危機が輸出入されてしまうからである。
- 4 ドイツにおける全体主義は、共同体崩壊、不安、俗情などが原因となり出来上がったものだが、自らの思考停止や選民思想により全体主義が姿を消した。
- 5 ヨーロッパの国々が帝国主義に走り、他国を侵略した動機には、グローバル資本主義において発生した供給過剰の解消も含まれる。

二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

哲学には、哲、学の問、いというのがある。伝統的に哲学の中で論じられてきた問いである——真理、存在、認識、善悪、正義、美、他者、空間、時間、等々。一般的に言って、(ア) 哲学の問いは、自分の問いにはなりにくい。

もともと世の中には、哲学の問いを自分の問いにできる人がいる。何かのきっかけで哲学書を読んで、その種の問いに目覚める人もいれば、もともとそういう疑問をもっていて、あれこれ悩んでいるうちに、どうやらこれは哲学というものらしいと気づくパターンもあるようだ。その種の人は、いわゆる哲学好きになり、場合によっては大学で哲学の研究を志すに至る。

けれども、普通の人が、いきなりこういう疑問を抱くことはまれである。専門家ですら、こうした問いを明けても暮れでもずっと考えているわけではない。誰しも、物事を突き詰めていったり、深く悩んだり傷ついたりすると、いわゆる哲学の問いにぶつかることはあるが、私たちは普段、そんなに深く考えたり悩んだりしない。どこかでそんなことをうつすら考えていても、面倒くさいか、恐ろしいかで、問わないままにしている。それが私たちの日常だ。

いわゆる専門的な哲学の問題は、結局のところ、誰にとってもほとんどの場合、実生活には関係がないのである。哲学じたいが浮世離れているからというより、哲学の問題が現実の具体的な文脈から隔たっているのである。

これは哲学の特徴ではなく、専門化された知識によくあることだ。医学が細分化したために、患者の体や生活の全体を見られなくなるのと似ている。体や生活と同様、現実には哲学の問いのような区、分はない。

実生活の問いは、もっと具体的に複合的で錯綜しており、いくつもの問いが絡み合っている。哲学であれば、他者、空間、時間、認識、善悪、美は、時に相互に関連づけられることはあっても、たいていは別々の問題として論じられる。哲学者自身も、一般には何か特定の問題の専門家である。

ところが実生活の中では、たとえば「他者」とは友だちであり、親であり、夫であり妻であり、会社の同僚であり上司であり、得意先の人であり、あるいは、たまたま道で行き合って言葉を交わした人、ただすれ違うだけの人、目の前にさえない赤の他人、不特定多数の人である。

「他者なるもの」という一般的で抽象的な存在と出会うわけではない。そのつど具体的な何者かと特定の空間と時間を共有する。週末に自宅で家族とのんびり過ごす。一人暮らしの部屋で、テレビの中の他人を見ながらお菓子をほおぼる。学校の教室で、隣のクラスメートが内職をしているのを横目に見て、睡魔と闘いながら退屈な授業を受ける。会社で同僚と打ち合わせをして、得意先にメールを送り、資料の整理など、いろんな仕事に忙殺され、夜遅く満員電車で揺られて疲れ果てて帰宅する。

そうやって私たちは家族や友人のことを気づかい、目の前のことに一喜一憂し、過去のことを振り返って後悔し、将来のことを心配する。今やるべきことは何か、時間をどう使うか、どこに行くべきか、何が正しく、何が間違っているか、といったことを考える。

こうした問題を突き詰めていくと、部分的には他者のみならず、知覚、空間、時間、善悪や正義といったいわゆる哲学の問題につながっていく。だが、全体としては、いろんな問題が複雑に絡み合い、哲学の問題として考えられることをはるかに超えている。

その中にはもちろん哲学的でない問題も含まれている。たとえば、今日は何を食べるのか？ 食事の材料をどこで買うか？ テレビは何を見るか？ どの授業が退屈か？ 誰にメールを送るか？ 等々。

だが、そこで立ち止まらずに、哲学的な次元へ入っていくこともできる——なぜ私たちは何かを食べるのか？ なぜただ食べるだけでなく、おいしいものを食べるのか？ 食事は人間の生活の中でどのような意味をもつのか？ テレビで見ることに直接目で見るのは何が違うのか？ 映像はどのような意味で現実か？ なぜ授業を受けるのか？ 授業を受け

ることと学ぶことはどのように関係しているのか？ 等々。

これらの問いは、通常「哲学の問題」と言われるものではないが、じゅうぶん哲学的であろう。逆に、哲学の問いだから、それを考えることがつねに哲学的というわけではない。哲学の問題といえども、たとえば誰がどんなことを言ったのかという事典的・哲学史的な事柄や、どこにどんなことが書いてあるかというような文献学的事柄とは、かならずしも哲学的とは言えない。哲学全体がそうであるように、内容的に哲学だったなら、問いや議論が哲学的なわけではないのだ。

思うに、元来は（イ）哲学の問題があるというよりも、物事の哲学的な問い方があるだけなのだ。私たちはそれぞれ、自分の現実生活の中でさまざまな問いと出会う。自分から疑問に思うこともあれば、他の人から問いかけられることもある。どんな問いであれ、自分にとって身近な問い、自分が直面した問いから出発しても、哲学的な問いへと進んでいくことができる。

哲学の問題が、（ウ）現実の文脈から切り離され、個別のテーマに分かれていることは、学問として純粹で専門的に高度であるためには必要だろう。けれども、他方でそのことは、個々のテーマに関して、仮に何か重要な結論や洞察が歴史上の哲学者によって提示されていたとしても、個々人の現実生活には大きく影響しない、ということにもつながる。

もちろん、哲学研究の目的はそんなことではなく、思想上のさまざまな問題を明らかにすることであり、現実の生活に生かせるかどうかなど、どうでもいいという考え方もある。私自身、そういう考え方にも共感する。

だが、哲学の問題にせよ、それ以外の哲学的な問いにせよ、現実の生活に関する疑問から出発すれば、そこで問い、考えたこと、そこで得られた洞察は、ふたたび現実のコンテクストに戻しやすく、その人の生活にとって、大きな意味をもちうる。だから、いわゆる哲学の問題を考えることよりも、自分自身の問いをもつことのほうが重要なのである。

（梶谷真司『考えるとはどういうことか 0歳から100歳までの哲学入門』による）

問一 傍線部(ア)「哲学の問いは、自分の問いにはなりにくい」のはなぜか、本文中の語句を用いて八十字以内で説明しなさい。

問二 傍線部(イ)「哲学の問題があるというよりも、物事の哲学的な問い方があるだけなのだ」とはどういうことか、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 専門家だけが哲学的な問いを考えるのではなく、一般の人々も日々の生活の中で哲学的な問いについて考えるべきだということ。
- 2 哲学の問題であっても必ずしもその内容が哲学的であるのではなく、問い方によってその問題が哲学的かどうか決まるということ。
- 3 哲学の問題の対象となる事柄ではなく、実際にいろいろな問題について考える人間の側に哲学的問題が存在するということ。
- 4 現実世界の問題を哲学的なものと判断することは難しく、判断する者が便宜的に哲学的問題を規定しているだけだということ。
- 5 誰がどんなことを言ったのかを問題とするのではなく、なぜそのようなことを言ったのかという問い方が重要だということ。

問三 傍線部(ウ)「現実の文脈」とはどのようなものか、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 抽象的な問題の解決を目指す個々人の現実生活
- 2 現実の生活に役立てることを目的とした哲学研究
- 3 さまざまな問題が複雑に絡み合った実生活
- 4 思想上の問題からはかけ離れた現実世界
- 5 哲学的問題を考える哲学者自身の日常生活

問四 本文の内容に合致するものを次の1～6の中からすべて選びなさい。

- 1 実生活の中で問題になることを突き詰めると哲学の問題につながることもある。
- 2 どんな問いであっても哲学的な問いへと進んでいくことができる。
- 3 伝統的に哲学の中で論じられてきた問いについて改めて考えることが求められている。
- 4 日常生活の中で直面した問いについて考えることが大きな意味を持つ。
- 5 さまざまな思想上の問題を明らかにすることを哲学研究の目的とすべきではない。
- 6 哲学の問題は個人で考えるよりも他の人と議論する方がより重要である。

三 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

中ごろ、甲斐国に嚴融房とか申しける学生、[※]明匠の間こえありければ、修行者など集まりて給仕し、学問しけり。あまりに^(ア)腹あしき上人なりけり。修行者ども、[※]時、非時などさばくりて、荷用しけるに、湯のぬるきをも熱きをも叱りけり。遅く持ちて来るをも腹立ちて、疾く来たれば、「法師に物食はせじとするか」とて、食ひさして叱りけり。そのあはひを窺^{うかが}はんとて障子の隙より窺へば、「あれは何を見るぞ」とて殊に叱りければ、^(イ)常には心よからねども、よき学生なりければ、忍びてぞ学問しける。

妹の女房ありけり。最愛の子息に遅れて、人の親の習ひと言ひながら、あながちに歎き悲しみけり。あたりの人も訪^{とふら}ひ哀れみけるに、この上人とはざりければ、女性の癖にて、「あらうたてや。これほどの歎きを上人のとはせぬよ。よその人だに情けをかけて訪ふ事までこそあれ」と言ひけるを、弟子の僧聞きて、「女房の恨み申し給ふなるに、御訪ひ候へかし」と言へば、例の腹立ちて「無下の女房かな。法師が妹なんどいはん物は、普通の在家人に似るべからず。生老病死の国にありながら、愛別離苦の憂へなかるべしと思ふか。あら不覺や。言ふかひなき女房かな。いでいで、^(ウ)行きてつめて来む」とて、[※]かさかさとして行きて、「まことにや、女房は、子息に遅れたるを法師が訪はぬとて、恨み給ふなるは」と言ふに、「あまりの歎きに心もあらぬままにや、さる事も申して候ひけん」と言へば、「無下の人かな。さすがにこの法師が親しきしるしには、生ある者は必ず滅す。会ふ者は定めて別る。[※]南浮は老少不定なり。前後の相違、母子の別れ、世に無き事は。始めて歎き驚くべからず。返す返す言ふかひなし」と叱りければ、「形の如く^(エ)この理は承り知りたれども、身を分けて出て、なつて侍るゆえに、かつはこころざしもかひがひしく候ひつれば、何の道理も覚えず、ただ別れのみ悲しく覚えて」とて、泣きければ、「あら愚痴や。道理を知りながらなほ嘆くべきか」とて、いとどあららかにぞ責めふせける。とばかりありて、この女房、涙を押しのごひて、「そもそも、人の腹のあしきは苦しからぬ事か、とがある事にや」と

言ふ。答へければ「※貪瞋痴の三毒とて、むねとの煩惱の中の一つなれば、※子細にや及ぶ。恐ろしきとがなり」と言へば、「などさらば、それ程知り給へるに、御腹はあまりにあしきぞ」と言へば、はたとつまりて、言ひやりたる事はなくして、「(オ)よしさらば、いかにも思ふさまに歎き給へ」と言ひて、叱りて出でにけり。まことにつまりてぞ聞こえける。物の理を知ると、知るが如くなすとは、道異なり。されば、「知る事の難きには非ず。よくする事の難きなり」とこそ書にも見えたれ。

(『沙石集』による)

(注)

※明匠……すぐれた学者

※時、非時などさばくりて、荷用しける……食事の準備、給仕をする

※かさかさ……あわただしく、せわしなく

※南浮……人間の住む世界

※貪瞋痴の三毒……仏教における三つの大きな煩惱。欲、怒り、愚痴のこと。

※子細……疑問、異議

問一 傍線部(ア)「腹あしき上人」とあるが、どのような上人か、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 人に意地悪するよこしまな上人。
- 2 短気で怒りっぽい上人。
- 3 胃腸が弱く食の細い上人。
- 4 人目を気にする神経質な上人。
- 5 外面と内面が違う上人。

問二 傍線部(イ)「常には心よからねども、よき学生なりければ、忍びてぞ学問しける」とあるが、どういふことか、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 上人の健康状態は良くなかったが、修行者たちはよい学生だったので、学問の苦しさを我慢してこの上人に仕えていたということ。
- 2 修行者たちはいつか仕返しをしようと、うわべはよい生徒のふりをして上人の厳しい修行に耐えその機会をうかがっていたということ。
- 3 修行者たちは上人の態度を不愉快に思っていたが、学問的には優れた上人だったので、我慢してその教えをうけていたということ。
- 4 いつも悪い心を持っている上人だったけれども、学問的に優れていたので、修行者たちは我慢して共に学問をしていたということ。
- 5 上人はいつも人に対して傲慢であったが、学問的に優れた師匠だったので、修行者たちは念仏を唱えて我慢していたということ。

問三 傍線部(ウ)「行きてつめて来む」とあるが、上人は、なぜこのようにしようと思ったのか、その理由として最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

1 学問をする忙しさが自分の身内ならばわかるはずなのに、自分の弟子たちに恨み言を言っているのを知り、懲らしめてやろうと思ったから。

2 仏教を深く学んだ自分が人の死を悲しまないはずなのに、お悔やみに来ないといって修行者の前で恥をかかされ腹立たしく思ったから。

3 息子の死を悲しむ妹が、兄である自分がお悔やみに来ないことを恨んでいると知り、仏教の教えを理解しないどうしようもない身内だと思ったから。

4 法師の妹は普通の人とは違うと感じ、もう一度仏教の教えを詳しく語り、妹に息子の死の悲しみにしっかり向き合ってもらおうと思ったから。

5 妹が息子の死を嘆き悲しんで前後不覚になっていると知り、一刻も早く妹のところにに向いてお悔やみを述べてこようと思ったから。

問四 傍線部(エ)「この理」を端的に表した部分を、本文中から七字で抜き出して答えなさい。

問五 傍線部(オ)「よしさらば、いかにも思ふさまに歎き給へ」と言ひて、叱りて出でにけり」とあるが、上人がこのよう

な行動をとってしまったのはなぜか、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

- 1 妹から仏教の罪に当たることをしているという指摘を受け、それに対して答えに窮したことが恥ずかしういたたまれなくなったので、妹を叱ってごまかそうとしたから。
- 2 いくら仏教の道理を説いても息子を亡くした妹の悲しさを慰めることができず、かえってくつてかかるような仕打ちを受けたため、妹のしたいようにさせるしかないと思ったから。
- 3 知らないうちに自分も仏教の罪に当たる貪瞋痴の三毒である煩惱の中の一つにとらわれていたことを知り、妹に説教したことが恥ずかしくなり、早く帰って修行をしなければならなかったから。
- 4 仏教上の罪に知らぬ間に陥っていたことを妹の指摘で知り、いかに自分が妹や修行者たちに意地の悪い態度で接していたかをさとり、心を改めたことで恥ずかしさが増したから。
- 5 あまりにも妹が無知であることを知り、身内一人でさえ教え導くことができない自分の力量のなさを恥ずかしく思い、その場において妹の様子をみることにさえしたくないと思ったから。

問六 本文の主旨として、最も適当なものを次の1～5の中から一つ選びなさい。

1 物の道理をわきまえている者でも、肉親がかかわることになると普段とは違い、冷静な判断ができなくなり、おかしい行動をするものだ。

2 物の道理を本当に理解することと、知っているように装うことは別のことであり、何事も実践することこそが難しいのだ。

3 知ったかぶりして過ごすような者は、思わぬ場面でメッキがはがれ、慕ってくれる者の信用を一気に無くすことがある。

4 自分の性格をコントロールすることができないような者は、仏教の真理にたどり着くことはできず、世間の笑いものになる。

5 人情の機微を知ることできない者は、いくら人情味のある態度で人に接しているつもりでも性格の悪さがにじみ出るものだ。

問七 本文の出典は鎌倉時代に成立した『沙石集』であるが、同様に鎌倉時代に成立した作品を次の1～5の中から二つ選びなさい。

- | | | | | | | | | | |
|---|-------|---|------|---|-----|---|------|---|-----|
| 1 | 今昔物語集 | 2 | 平家物語 | 3 | 枕草子 | 4 | 竹取物語 | 5 | 徒然草 |
|---|-------|---|------|---|-----|---|------|---|-----|

解答用紙

--

得点

〔注〕※欄には記入しないこと。

(d)		(a)	
	ガンイ		サンイツ
(e)		(b)	
	末裔		フウチヨウ
		(c)	
			ホシヨウ

3

\widehat{X}	
\widehat{Y}	

5

問四

問五

問七

問十

[illegible]

問三

問四

問二

問三

問五

問七

令和2年度 一般入試問題

数 学

(解答時間 50分)

(配 点 100点)

[注 意 事 項]

1. 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないこと。
2. 解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名を記入すること。
3. 問題番号は①～⑥です。最初に確認すること。
4. 解答はすべて、解答用紙の解答欄に記入すること。
5. 試験終了の合図とともに解答をやめて筆記用具を置き、監督者の指示に従うこと。
6. 問題用紙は各自持ち帰ること。

東京農業大学第一高等学校

1

次の式を簡単にしなさい。

$$(1) \quad 2020^2 - 2019 \times 2021$$

$$(2) \quad (-ab^3)^2 \div \left(-\frac{1}{2}ab\right)^3 - b \{a - (4ab)^2\} \div 2a^3$$

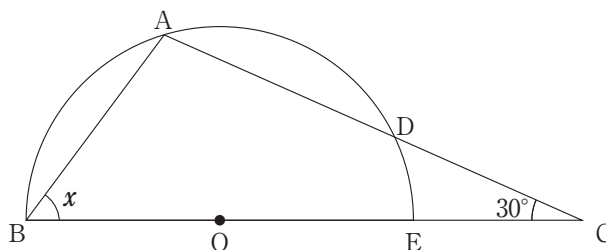
$$(3) \quad (\sqrt{21} - \sqrt{15})(\sqrt{7} + \sqrt{5})\left(\frac{1}{\sqrt{15}} + \frac{1}{3}\right)\left(\frac{1}{\sqrt{3}} - \frac{1}{\sqrt{5}}\right)$$

2

次の問いに答えなさい。

(1) $(a+b-1)^2 + (a+b) - 3$ を因数分解しなさい。(2) 等式 $R = ab + bc + ca$ を a について解きなさい。

(3) 右の図のように、

中心を O ，直径を BE とする半円上に2 点 A ， D がある。 AD の延長と BE の延長との交点を C とする。 $\widehat{AD} : \widehat{DE} = 3 : 1$ ， $\angle ACB = 30^\circ$ であるとき， $\angle x$ の大きさを求めなさい。

3

列車 A, B が T 駅に到着したとき, 列車 A, B の乗客数の合計は 2500 人であった。T 駅に到着して, 列車 B から降りた乗客数は列車 A から降りた乗客数の 2 倍であり, 出発までに列車 A には 116 人, 列車 B には 170 人が乗った。その結果, T 駅に到着したときに比べて, 出発したときの乗客数は列車 A が 6 %, 列車 B が 5 % 増加した。T 駅に到着したときの列車 A, B の乗客数をそれぞれ求めなさい。

4

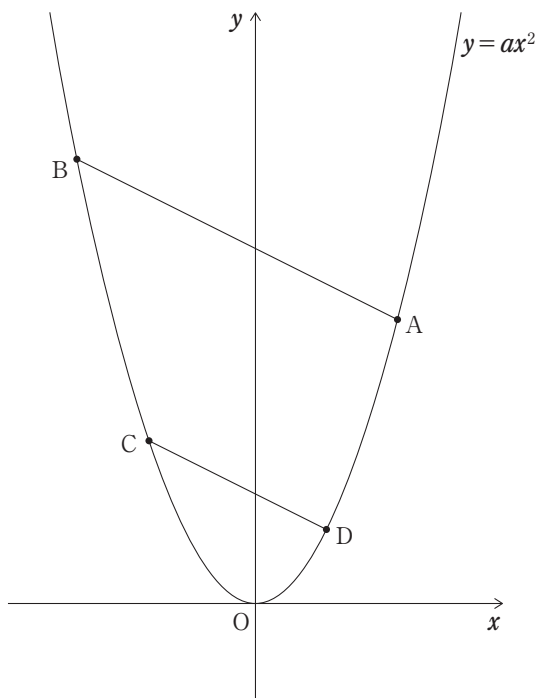
2つのサイコロ A, B を同時に投げるとき, A の目の数を m , B の目の数を n として, 座標平面上に点 C (m, n) をとる。このとき, 点 C が次の条件を満たす確率を求めなさい。

- (1) 直線 $y = x$ 上にある
- (2) 直線 $y = x$ より上にある
- (3) 直線 $y = \frac{1}{4}x + 2$ より下にある

5

図において、点 A, B, C, D は放物線 $y = ax^2$ 上の点であり、点 A の座標は $(4, 8)$ 、点 C, D の x 座標はそれぞれ -3 , 2 である。 $AB \parallel DC$ のとき、次の問いに答えなさい。

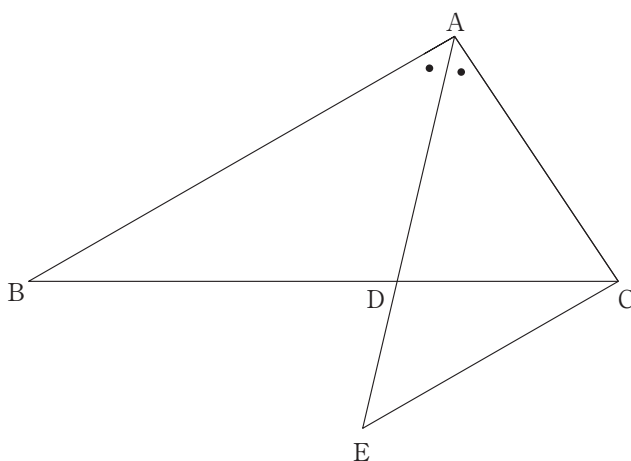
- (1) a の値を求めなさい。
- (2) 点 B の座標を求めなさい。
- (3) 点 D を通り、AC に平行な直線の式を求めなさい。
- (4) 点 C を通り、四角形 ABCD の面積を 2 等分する直線の式を求めなさい。



6

図のように、 $\triangle ABC$ において $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点を D とする。点 C を通り辺 AB に平行な直線と AD の延長との交点を E とするとき、次の問いに答えなさい。

- (1) $AB : AC = BD : CD$ が成り立つことを証明しなさい。
- (2) $AB = 5$, $BC = 6$, $CA = 3$ である。 $\angle ACD$ の二等分線と AD との交点を F とするとき、 $FD : DE$ を最も簡単な整数で表しなさい。



令和2年度 一般入試問題

数学 解答用紙

〈注〉※欄には記入しないこと。

1

(1)	(2)	(3)

2

(1)	(2)	(3)
	$a =$	$\angle x =$

3

列車A	列車B
人	人

※小計A

4

(1)	(2)	(3)

5

(1)	(2)	(3)	(4)
$a =$	B(,)		

※小計B

6

(1) △ABD と△ECD において，AB // CE から

以上より，AB : AC = BD : CD が成り立つ。

(2)
FD : DE = :

※小計C

※合計

受験番号	氏名

令和2年度 一般入試問題

英 語

(解答時間 60分)

(配 点 100点)

[注 意 事 項]

1. 問題用紙は試験開始の合図があるまで開かないこと。
2. 解答用紙に受験番号(算用数字)と氏名を記入すること。
3. 問題番号は①～⑤です。最初に確認すること。
4. ①は放送によるリスニング問題です。なお、リスニングは試験の最初に行います。
5. 解答はすべて、解答用紙の解答欄に記入すること。
6. 試験終了の合図とともに解答をやめて筆記用具を置き、監督者の指示に従うこと。
7. 問題用紙は各自持ち帰ること。

東京農業大学第一高等学校

1 次の設問(Part 1 ～ 3)に答えなさい。

Part 1

これから、会話文が2つ流れます。それぞれの会話文の後に、会話文に対する質問が流れます。質問に対する答えを最もよく表わしている絵を(A)から(D)の中から1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。音声は1回しか流れませんので、注意して聞いてください。

Q1

(A)



(B)



(C)



(D)



Q2

(A)



(B)



(C)



(D)



Part 2

これから二人の会話文が2つ流れます。その会話文を聞いた後、印刷されている質問に対する最も適切な答えを(A)から(D)の中から1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。音声は1回しか流れませんので、注意して聞いてください。

Q3

Question: Why was Bill asked to do an interview?

- (A) To know more about his father's job.
- (B) To learn how to interview someone.
- (C) To help him think about his future.
- (D) To understand the job of a magazine writer.

Q4

Question: What will Olivia study in the future?

- (A) She will study English.
- (B) She will study business.
- (C) She will study French.
- (D) She will study math.

Part 3

これから2つの課題英文が2回流れます。その後で、内容に関する質問が2回流れます。答えとして最も適切なものを1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。英文は2回流れますが、質問を聞いた後に、もう1度問題を聞くことはできませんので、注意して聞いてください。

Q5

- (A)
- (B)
- (C)
- (D)

Q6

- (A)
- (B)
- (C)
- (D)

これでリスニングテストは終わりです。

2 次の設問(問 1・2)に答えなさい。

問 1 次の英文の()に当てはまるものをア～エから 1 つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

1. A : This CD shop is very big!

B : Yes, it has () as the other one.

ア three times as many CDs

イ as three times CDs many

ウ three times CDs as many

エ as many CDs three times

2. A : Look at that cute cat!

B : That cat is () Lucy.

ア taken care by

イ taken care of by

ウ taken care of

3. A : “Hi! Can you talk now? I have something important to tell you.”

B : “Sorry, but I’m on the train. I’ll call you back as soon as I () to the station.”

ア am getting

イ will get

ウ get

エ got

4. A : Oh, it () since the day before yesterday.

B : Yes, I don't like this weather.

ア rains

イ had rained

ウ has raining

エ has been raining

5. A : Tom has just come home from a long journey.

B : He () be tired.

ア won't

イ must

ウ had to

エ can't

6. A : () the letter.

B : I'll do it on my way to school.

ア Forget posting

イ Forget to post

ウ Remember posting

エ Remember to post

7. A : We'll have an exchange student. Do you know anything about her?

B : No, I have () information.

ア little

イ much

ウ few

エ a few

8. A : John's speech ().

B : Yes, he is a good speaker.

ア was to be excited

イ was excited

ウ was exciting

エ excited

9. A : Emily says she wants to take a piano lesson.

B : Actually, not only Emily but I () also interested in playing the piano.

ア are

イ is

ウ be

エ am

10. A : I will carry your baggage for you.

B : Thank you. It is very kind () you to help me.

ア of

イ for

ウ about

エ at

問2 次の英文の()内の語(句)を並べかえて、日本文の意味を表す英文を完成しなさい。ただし、文頭に来る語も小文字にしてある。

1. 彼がカナダで見た景色は、どれも素晴らしかった。

(every scene / he / in Canada / saw / was / wonderful).

2. 彼女がオリンピックで活躍したので、彼女の家族は喜んだ。

(family / happy / her / her / in / made / success / the Olympics).

3. 彼女はロシア語で書かれた本を読んでいる。

She (a book / in / is / reading / Russian / written).

4. 私は旅先で使えるよう、スマートフォンを修理してもらった。

(had / I / in / my smartphone / order / repaired / to) use it during the trip.

3 次の設問(A～G)に答えなさい。

A 次の会話文の内容を表しているものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

Dad : Hey, Mandy. How's your school? You changed school, and it started yesterday, right?

Mandy : It's fantastic. It's so close to our house that I can walk there.

Dad : That must be good! You don't have to take the bus every morning like you used to.

Mandy : Yeah, it was always so hot and crowded!

Dad : How long does it take you to get to school?

Mandy : Only 10 minutes, but classes start quite early, so I have to get up at 7 o'clock.

ア Early beginning of the school

イ New School

ウ School year

エ Starting school

B 次の英文の空所[]に入る最もふさわしい文を、ア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

Diary

[], and I'm really excited. I'm ready to go now, but Mom is still making me lunch. She always makes great lunches. I really like her sandwiches. Right now, Dad is sitting at the table. He's reading the newspaper. He usually goes to work at 7 : 00, but this morning he's waiting for me. He wants to drive me to school today.

ア Dad likes to drive a car

イ I am waiting for my mother's lunch

ウ I usually get up at 6 o'clock

エ Today is the first day of school this year

- C 次の英文が表している内容をア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
*印は注があることを示します。

New Yorkers never insist that New York City is the greatest, the most beautiful, or the richest city in history. Their *claim is that their city is full of energy. It is not, many believe, an *exaggerated claim. The first thing a visitor often notices is that New York City actually *pulsates with life and energy. Is it any wonder that when New Yorkers talk about their city, they regard it almost as a living person?

注

claim 主張 exaggerated 誇張された pulsate 脈打つ、鼓動する

- ア New York is not as active as any city in the world.
イ New York is a peaceful and quiet city.
ウ New Yorkers feel that their city is very lively.
エ New Yorkers feel their city isn't as beautiful as other cities.

- D 次の英文の空所(1)～(4)に入る語(句)をア～カの中から1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。ただし、文の先頭に来る語(句)の場合でも、小文字で記載されている。

There are mainly three good points of weight training for athletes. (1) good point is that they see a growth in their *strength which helps improve their performance in their chosen sport. (2) important good point is that athletes who train with weights develop bodies which burn calories more quickly, and this can help the athletes keep their weight down. (3), weight training (4) helps athletes escape injuries. If athletes' *muscles are strong, this will help protect their bodies from injuries.

注 strength 力強さ muscle 筋力

ア also

イ another

ウ finally

エ for example

オ one

カ on the other hand

E 次の英文の空所[1]～[3]に入る英文をア～ウの中から1つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

Nick : Hi, Elena! Would you like to go to the library with me after school? We can work on that history homework.

Elena : [1]

Nick : That's OK. Maybe tomorrow then?

Elena : [2]

Nick : Sometimes I think we spend too much time at school.

Elena : Maybe, but it's nice to be able to see our friends every day, and I like most of my teachers. I think being able to see my friends every day is what I like best about school.

Nick : That's true, and I have a great time doing the after-school activities. I just wish we didn't have to get up so early!

Elena : [3]

ア Oh, I can't do tomorrow either. I've got volleyball practice.

イ True, but getting up early and doing things helps keep us healthy.

ウ Yes I would, but I can't. I've got a club meeting at 3 o'clock. Sorry.

F 次の(ア)～(ウ)の英文を文意が通るように並べかえるとき、どのように並べたらよいか、①～⑤の中から選び、その番号を答えなさい。

*印は注があることを示します。

(ア) Here are some other things to do in a *thunderstorm. Never swim or stay on a boat during a thunderstorm. *Lightning goes easily through water and can find you. Stay off of metal things. Metal things bring lightning to them. Get off of and away from motorcycles and bicycles when they are out in the open. If there is no time to get to a safe place, get down in a low spot. Stay there until the storm is over. It is better to get wet than to let lightning hit you.

(イ) Scientists know what lightning is. It is a big *spark of electricity that goes from the sky down to the earth. Lightning storms happen most often in the spring and summer. Mostly, it is during these times that lightning hits people. Lightning happens in thunderstorms. Thunder makes the noise. Lightning makes the light.

(ウ) Scientists can't always save people from lightning. However, they can tell us what to do. Here are some things to do so lightning won't hit you. When a thunderstorm starts, get inside a house, a large building, or a car. Never get under a tree that is standing alone in an open place. Tall things that stand up from the earth bring lightning to them.

注 thunderstorm 雷雨 lightning 稲妻 spark 閃光(せんこう)

① (ア) → (ウ) → (イ)

② (ア) → (イ) → (ウ)

③ (イ) → (ウ) → (ア)

④ (イ) → (ア) → (ウ)

⑤ (ウ) → (イ) → (ア)

G 次の英文中に使われている tip の意味は何か。ア～エの中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

It can be very important for travelers to know if they should tip or not, when they visit a country. Tipping is a common social custom in many countries in which a customer will give a little extra money to someone who has performed a service for them. However, there are differences in the way people tip according to which country they come from.

Let us compare tipping in Australia and America. Tipping is not common in Australia, although in recent times it has become more common in restaurants and hotels, particularly in larger cities.

On the other hand, tipping is much more common in America. In America, tipping is common in any situation in which a customer is given a personal service.

ア ほめる

イ 賞を与える

ウ お礼を言う

エ 心付けを与える

4 次の英文を読んで、後の設問(問1～3)に答えなさい。

*印は注があることを示します。

I called my eighty-nine-year-old mother early one Friday morning in October to invite her to lunch. Before accepting the invitation, she had to check her calendar to see what activities the *retirement home was offering that day. She didn't like to miss anything. She said yes, she would be free from 1:00 to 2:30, but she would like to be home before 2:30. I told her I would pick her up at 1:00 and would have her back by 2:30.

Since my husband and I were leaving the next morning for a week of relaxation in San Diego, I needed to buy a few last-minute items for the trip, so before picking up my mother, I headed to the *mall.

I was *irritated with myself, knowing I was already feeling hurried. There was just too much to do. Maybe I shouldn't have made the lunch plans. Taking the time out for lunch would only *interfere with my shopping. Now I would only have one hour to shop before picking up my mother. I knew though, that if I had not called her, I would have felt *guilty about leaving for a week in California without seeing her.

As I was walking through the department store, I noticed they were having a sale on shoes that I had been looking at for several weeks. I took a chair, and quickly tried them on.

"Those look nice on you. Are they comfortable?"

I looked down the chairs, and in the very last one sat a lady about seventy years old. She was just sitting there, looking pretty in her pink *blouse, *floral skirt, *pearl necklace and very sweet smile. She didn't try on shoes and it was clear she was not an employee.

I answered, "Yes, and they are very comfortable."

"Do you think they would be too winter-looking for California?"

“It’s funny you should say that,” I replied in a surprised tone of voice, “because I’m leaving for California tomorrow morning.”

“You are?” she said. “Well, I’m leaving for California on Monday morning to live in San Diego, even though I’ve never been to California before.”

In a sad voice she told me that her husband passed away earlier that year. She was from Cincinnati and she lived in the same house since she married. They had one son, and he and his family lived in San Diego. With his encouragement and help, she sold her house, and her most important things were being sent to the retirement home in San Diego that her son had chosen. “Oh, that’s nice,” I said. “You’ll live closer to your son and you can see more of him.”

Her voice broke as she said, “But I’m afraid. I’ve never lived anywhere but Cincinnati, and not only am I giving up my home, but I’m leaving my friends, too.” She rose from her chair and moved closer to me. We sat down side by side, and I put my shoe box and bag down on the floor.

After listening for a few moments I said, “You know, my eighty-nine-year-old mother lives in a retirement home and she, too, was very scared about making such a big move four years ago.” I then told her that my mother and father were married fifty-five years before he passed away. My mother was a homemaker and mother of nine children. There was not much time for social activities. Her life was her family, so when the time came for her to make the decision, she was afraid, too.

When she decided on a retirement home, my sisters and I searched for the one closest to us. Of course, we were worried whether she would like that lifestyle. Well, she enjoyed it from the day she moved in! She became more social than she ever was. I laughed as I told the lady how my mother took part in so much and pushed me into her busy schedule for a

lunch date.

This stranger and I talked as if we were friends who had known each other for a long time. After a few minutes we stood up to say good-bye. She thanked me and said she felt much better. I turned to her and said, "I believe that God puts certain people in our lives, even if it is for a *brief encounter like this, to help us through a difficult time. I don't think this is just a *coincidental meeting. I believe it's his way of saying 'It's okay, I'm with you.'"

"And I believe he sent us to each other today. You see, I was feeling irritated with having so much to do today. This sharing with you has helped me to see how happy and content my mother is with her new lifestyle, and it makes me more *aware of how lucky I am to still have her with me."

"Oh," she said, "your mother is so happy to have you for a daughter. I can see that you love her."

"Yes, and your son loves you so much that he wants you to be closer to him. I'm sure he has chosen a very nice retirement home, and you won't have any trouble fitting in. Besides, San Diego is a beautiful city and you will love the weather."

We stood up and facing each other, held each other's hands. "Can I give you a hug for good luck?" I asked. She smiled and nodded. There was a special gentleness in the hug, as if we had known each other for a long time. I said, "I'm certainly buying these shoes today, and every time I put them on, I will think of you." I was at that moment touched by her beautiful and warm heart.

I *bent down to pick up my shoe box and bag. When I stood up, she was gone. How could she disappear so quickly? I looked all around and even walked through the store, hoping to catch one more look at her. But

she was nowhere in sight. I had this feeling that I had been talking with an *angel.

I looked at my watch and noticed it was already time to pick up my mother. As I was driving toward my mother's home, I passed a nursing home with a sign in the ground that read, "The way to feel better about yourself is to make someone else feel better."

I pulled into the guest parking spot at my mother's home. I just knew that I was going to have a most enjoyable afternoon.

注

retirement home 高齢者保護施設

be irritated イライラする

guilty 罪の意識

floral skirt 花柄のスカート

brief encounter つかの間の出会い

aware of 気が付く

angel 天使

mall ショッピングモール

interfere 妨害する

blouse ブラウス

pearl necklace 真珠のネックレス

coincidental 偶然の

bend 身をかがめる

問1 次の問い(1～5)に対する最も適切な答えを、ア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

1. Why did the writer call her mother in the early morning in October?

ア She wanted to have lunch with her mother.

イ She wanted to know if her mother had something to do on that day.

ウ She wanted to talk with her mother.

エ She wanted to tell her that she would leave Cincinnati the next day.

2. How did the writer feel when she arrived at the mall?

- ア She felt guilty.
- イ She felt much better.
- ウ She was afraid.
- エ She was irritated.

3. What happened when the writer tried to buy the shoes that she had wanted?

- ア She found that the shoes which she had been looking for were not there.
- イ She happened to meet an old lady that she knew.
- ウ She noticed that a shoe store which she did not know had a special sale.
- エ She was spoken to by a stranger.

4. What did the old lady tell her?

She had to move to California the next day, and

- ア she was afraid because she didn't have any friends there.
- イ she was angry because she had to live in another place.
- ウ she was glad to live with her son.
- エ she was not scared to move because she had lived outside of Cincinnati.

5. How did the writer make the lady feel much better?

- ア She talked about her mother's case.
- イ She talked about how she loved her mother.
- ウ She told her that this meeting had been planned by God.
- エ She was told by her son that he would care for his mother.

問2 次の問いの答えとして、ふさわしくないものを1つ選び、記号で答えなさい。

1. Why did the writer feel better after she talked with the lady?

- ア She bought the shoes that she had wanted.
- イ She felt that she was touched by the lady's beautiful and warm heart by talking with her.
- ウ Talking with the lady made her relax, and realize that she was fortunate.
- エ Telling her own story to the lady made her remember that she had already been happy.

2. What did the writer learn when she saw the sign in the yard of a nursing home?

- ア She learned that it was quite natural for her to believe that this encounter was not coincidence but a message sent from God.
- イ She learned that the encounter with the lady was meaningful.
- ウ She learned that what she did at the mall made the writer and the lady happy.
- エ She learned that the lady would not move to San Diego to live with her son.

問3 次の英文の空所[A]には適切な英文を入れて英文を完成させなさい。
また、[B]には最もふさわしい英単語を書きなさい。

What do you think about this story? As you may know, [A] .
The point is, of course, the disappearance of the lady. Is it possible to walk away so quickly? Even though we understand that this is a story, we think it is unnatural. Then, the readers would think the lady did not exist in this world. She came to this world just to *deliver a message from God. Therefore, the readers might regard the lady as an[B].

注 deliver 伝える

5

以下の絵の場面を説明する英文を、与えられた書き出しに続いて完成させなさい。ただし、接続詞を用いて1文で答えること。



【書き出し】

At the airport a woman _____

 _____.

令和2年度 一般入試 英語 解答用紙

〈注〉※欄には記入しないこと。

1

Q1 _____ Q2 _____
Q3 _____ Q4 _____ Q5 _____ Q6 _____

※

2

問1 1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____ 5 _____
6 _____ 7 _____ 8 _____ 9 _____ 10 _____

※

問2 1 _____.
2 _____.
3 She _____.
4 _____
_____ use it during the trip.

※

3

A _____ B _____ C _____
D (1) _____ (2) _____ (3) _____ (4) _____
E [1] _____ [2] _____ [3] _____
F _____ G _____

※

4

問1 1 _____ 2 _____ 3 _____ 4 _____ 5 _____
問2 1 _____ 2 _____

問3 [A] _____
[B] _____

※

5

At the airport a woman _____

_____.

※

受験番号				氏名